

会 議 録

会 議 名	第4回 第6次嵐山町総合振興計画審議会 及び 第4回第2期嵐山町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会					
開 催 日 時	令和3年3月22日（月）		開 会	10時00分		
			閉 会	11時30分		
開 催 場 所	嵐山町役場 204・205 会議室					
会 議 次 第	1 開 会 2 あいさつ 3 議事録署名人の指定 4 <第1部>第6次嵐山町総合振興計画審議会 議 事 (1) 第6次総合振興計画（案）について (2) その他 5 <第2部>第2期嵐山町総合戦略策定委員会 議 事 (1) 第2期総合戦略（案）について (2) 総合戦略の期間延長に伴う一部改訂（案）について (3) その他 6 その他 7 閉 会					
公開・非公開の別	公開		傍聴者数	0人		
非公開の理由 (非公開の場合)						
委員出欠状況	会 長	権田 活一	出席	副会長	高坂 英夫	出席
	委 員	嶋本 佳則	出席	委 員	小澤 秀	出席
	委 員	吉野 敦	出席	委 員	荒井 忠正	出席
	委 員	関根 盛敏	出席	委 員	青木 裕子	欠席
	委 員	宮本 紀子	出席	委 員	田中 操	出席
	委 員	荒神 文彦	欠席	委 員	久保田 尚	欠席
	委 員	石川 博幸	出席	委 員	佐藤 輝武	出席

	委員	山口 聡	欠席	委員	鹿倉 貞二	出席
	委員	武城 文明	出席	委員		
事務局	山岸課長			青木副課長		
	藤野主席主査			田邊主事		

次 第	顛 末
1 開 会	<p>(事務局・山岸地域支援課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校再編における計画の見直しにより、1月8日のパブリックコメントが延期となり、また、この度第4回の審議会にご出席いただくなど、各委員様にはご迷惑をお掛けしております。計画策定期間についても延びてしまうこととなり、申し訳ございませんが、引き続きご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。
2 あいさつ	<p>(権田会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4回の第6次嵐山町総合振興計画審議会及び第2期総合戦略策定委員会となる。委員の皆様においてはお忙しい中、またこのような状況の中、出席感謝する。今回は、パブリックコメントに向けた取りまとめとなる。各委員の皆様の専門分野から貴重な意見をお願いするとともに、効率的な審議をお願いしたい。
3 議事録 署名人の指定	<ul style="list-style-type: none"> ・会議録署名委員については宮本紀子委員、田中操委員をお願いしたい旨を説明。了承された。
4 議 事 (1) 総合振興計画 原案について	<p><第1部>第6次嵐山町総合振興計画審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権田会長が議長となり、議事進行を行う。 (資料1)対応表、(資料2) (案) は主な変更点のみ説明。 <p>■第1章</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、第1章の修正について説明。 <第1章 意見なし> <p>■第2章</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、第2章の修正について説明。 <第2章 意見なし> <p>■第3章</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、第3章の修正について説明。 <第3章 意見なし> <p>■第4章</p> <p>【基本施策】【第1節 協働のまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、基本施策及び第1節の修正について説明。 (権田会長) ・基本施策の第2節、第3節、第4節については内容をイメージ

しやすい表題にしたということだが、意見はあるか。

<第4章 基本施策 意見なし>

<第1節 意見なし>

(宮本委員)

- ・24ページの第3章重点プロジェクトの内容になるが、子どもの将来に向けた教育的な言葉が入っていないように受け止められる。これからの世代に向けての教育に対する言葉を追加してはどうか。

(権田会長)

- ・24、25ページの「子どものびのび成長プロジェクト」の具体的な施策・事業のところは小中一貫教育推進事業とありますが、そこに追加した方がよいということか。

(荒井委員)

- ・「重点プロジェクトの考え方」に書いてあるのは、方向性を示すものであって、具体的な内容は入れ込まなくてもよいのではないか。

(宮本委員)

- ・具体的な教育の内容ではなく、これから社会人になっていく子ども達への教育の方向性などを追加していただければという意見である。

(事務局)

- ・第3回審議会では、「重点プロジェクトの考え方」の中で、駅周辺の整備や花見台工業団地、都市計画道路の整備など各計画を列挙させていただいていたのですが、今回は各計画に目的を追記させていただきました。「小中学校の規模や配置の在り方等」については、「よりよい教育環境を実現するため」という目的を追加させていただいております。宮本委員がおっしゃったように、子ども達のための教育といった表現を入れるなど、修正させていただこうと思います。
- ・25日からパブリックコメント開始ということで、できればこの場でどういった表現にするかを決めさせていただければと思います。例えば、「子どもたちの成長を目指し、よりよい教育環境を実現するために」という表現はいかがでしょう。

(宮本委員)

- ・将来性と希望がある言葉を入れて欲しい。ただ、考え方についての変更ではないので、事務局で考えていただくのがよい。
- ・パブリックコメントで委員が意見を出すことはよろしいか。

	<p>(権田会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員の立場でパブリックコメントの意見を提出してはいけないという規定はあるか。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見を提出していけないという決まりはございません。ただ、委員になっていただいて、ご意見をいただく場所があるので、出来る限りこの場でご意見を出していただく方がベターであると思われま。 <p>(宮本委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> わかりました。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な考え方についての変更ではないので、表現については、事務局で考えさせていただきます。 パブリックコメント前に委員の皆様にご確認いただく時間が無かった場合、事務局にて表現の追加、変更などをさせていただくことについてご了解いただければと思います。 <p>(権田会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> そのように進めていただきたい。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> P25の「1. 子どものびのび成長プロジェクト」の具体的な施策・事業に、小中一貫教育推進事業というのがあります。これは、小中一貫校を目指すというのではなく、小学生が中学校に上がった時に、異なる新しい環境や生活スタイルになじめず、「中1ギャップ」が起きることがないように進めている事業です。 <p>【第2節 ひとを育み、学び育てるまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務局より、第2節の修正について説明。 <p>(小澤委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学校の再編についてだが、広報2月号の差込みで計画を見直すという表現が使われている。ただいまの説明は、この案件は白紙に戻ったというものである。児童の減少、施設の老朽化など諸問題を抱えている。新校を建設するという方向性については、私も賛成の考え方を持っていたが、白紙に戻す、あるいは見直すという話が出ている。その経緯についてお伺いしたい。要望としては、白紙に戻すのではなく、今後継続的な方向で進んでもらいたい。
--	--

(事務局)

- ・私どもは直接の担当ではないので、正確にお答えできるか不安ですが、議会でも答弁がありましたので、そういった内容でお答えさせていただきます。考え方としては、これまで要綱設置の委員会で適正規模を検討していただいていたのですが、条例に基づいた委員会を立ち上げて、そこで検討させていただきたいということです。これまで、適正規模検討委員会、準備委員会等で色々な検討していただいています。考え方としては、検討をし直すということなのですが、今まで積み上げていただいたものについては、全くゼロになってしまうということではないと思います。新たな委員会の中で、今まで積み上げたデータ等について検討していくということになるかは、まだ分かりませんが、役立てていくことはあると思います。答弁を聞いていますと、規模や施設については、今のままというわけにはいかないという基本的な考え方はあるようです。5校がよいのか、統合がよいのかというのは、委員会で議論していただくことになると思います。今のままでは立ち行かなくなるのは、基本的な考え方であると思われます。新たな委員会を作って検討していくので、委員会の中でご意見をいただくというのが基本です。

(小澤委員)

- ・全くの白紙に戻ったということでないということはよかった。農協も合併が進んでいる。合理化は決して悪い方向に進んでいるというわけではないと思う。小中一貫校という目標は、継続審議で実現できる方向にもって行ってもらいたい。

(宮本会長)

- ・こういう会議の中で「白紙になった」という事務局の言葉は否定的な言葉の意味がある。見直しのために新たな会を作って考えていくという段階だと理解していたが、白紙と言われたので驚いた。会議の中で使われると強いインパクトを受けるので表現を考えてほしい。条例に基づいた委員会を立ち上げてという、町長のお考えがあると思うが、委員会を設けて今まで検討していた会議があるということを見ると、それも貴重な公共の会議であると思う。行政にとって継続性は大切なことなので、その辺も考えていかなければならないと思う。町長の答弁を見ましても、委員会で再検討、見直しだったと思う。

(事務局)

- ・白紙という言葉が出ているので、そういうふうを受け取られることもあるかと思います。白紙となると強い印象を受けてしま

うこともあるかと思えます。お詫びを申し上げます。新たな委員会を立ち上げて検討していくということでございます。町長も答弁していますように、その委員会の中で改めて検討させていただくもので、今後もその方向で進んでいくと考えております。

(権田会長)

- ・総合振興計画の記述としては、今のままでということとする。最終的に諮問に対する回答をしなくてはならないが、どこまで踏み込んでよいのか。例えば教育環境の検討については、委員会を設けて検討することを望むというようなことや、早期に委員会を立ち上げて検討して欲しいということを答申の中で述べてもよいのか。

(事務局)

- ・答申案を審議会で検討いただくこととなりますが、会長がおっしゃったことについてどうしていくか、事務局で打ち合わせさせていただき最終的な会議で諮らせていただきます。

(高坂副会長)

- ・今度立ち上げる検討委員会について言及することはできないのではないのか。

(事務局)

- ・どこまで踏み込むかだと思います。最終的な答申案については次の審議会で議論いただくことになるとと思いますので、そこで結論を出していただければと考えております。

(高坂副会長)

- ・白紙に戻ったことを踏まえて変更している部分があるから、それについて検討するのがよいのではないか。どこまで踏み込むかはパブリックコメントの結果をみてから、検討していただくのがよいと思う。

(嶋本委員)

- ・町長から教育委員会に説明があった時点では、やはり白紙にするということでは言われている。町長の考え方としては、今までの検討をなしにする、ということではなく、ルールにのっとって議会を通してきちんと作り直していきたいということだった。町長も現状5つの小中学校のままでよいとは全く思っていないので、5つをなんとかよい形にするということを付け加えさせていただきたい。

(荒井委員)

- ・町長が変わると町の考え方も変わってくる。その辺の切り替え

は考えておいた方がよい。

(権田会長)

- ・どちらにしても、現時点で総合振興計画を作っていないかなくてはならないので、現状での皆さんの意見を反映して作ってあげばよい。
- ・パブリックコメントを受けて、最後の第5回の審議会でもご議論いただくということによろしいか。
- ・今回のご意見は、議事録として残していただくということによろしいか。

<一同同意>

【第3節 健康で互いに支えあうまちづくり】

- ・事務局より、第3節の修正について説明。

<第3節 意見なし>

【第4節 自然とともに生きるまちづくり】

- ・事務局より、第4節の修正について説明。

(権田会長)

- ・小川地区衛生組合の民間委託についての記載は今回からか。

(事務局)

- ・民間委託については今年の3月に決定しましたので、最新の情報として入れさせていただきました。

【第5節 安全・安心で活力あるまちづくり】

- ・事務局より、第5節の修正について説明。

(権田会長)

- ・P.2-14 指標の「製造品出荷額等」は、指標名が変わったということか。

(事務局)

- ・指標を変更しております。「製造品出荷額」から国・県の統計で使っている「製造品出荷額等」に変更させていただきました。

(権田会長)

- ・データを取る範囲が広がったということか。

(事務局)

データを取る対象範囲が広がっています。

<第5節 意見なし>

	<p>【第6節 推進方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、第6節の修正について説明。 <p><第6節 意見なし></p>
	<p><休憩></p>
	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先程の総合振興計画の24ページ、第3章重点プロジェクトの考え方の2行目、「よりよい教育環境を実現するため」の表現を「よりよい教育環境を整え、子どもたちの豊かな未来を実現するため」と変えたいと考えておりますがいかがでしょうか。 <p>(権田会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よろしいか。 <p><一同同意></p>
<p>5 議 事</p> <p>(1) 第2期総合戦略について</p> <p>(2) 総合戦略の期間延長に伴う一部改訂(案)について</p> <p>(3) その他</p>	<p><第2部>第2期嵐山町総合戦略策定委員会</p> <p>(資料1)対応表、(資料2) (案) は主な変更点のみ説明。</p> <p>■第2期総合戦略について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から議案内容の説明。 <p><意見なし></p> <p>■総合戦略の期間延長に伴う一部改訂(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、議案内容について説明。 <p>(権田会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略の令和3年度の改定版ということで、計画期間延長と延長に伴う目標値等についての説明があった。 ・現在設定しているK P Iについては、新たな目標値は設定しないという認識でよろしいか。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな目標値の設定は行いません。 <p>(権田会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略の期間延長に伴う一部改訂については案のとおりとしてよろしいか。 <p><一同同意></p> <p>■その他</p> <p><なし></p>

6 その他	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の予定についてですが、3月25日から4月15日まで、パブリックコメントを実施いたします。 ・4月下旬に第5回総合振興計画審議会、総合戦略策定委員会を開催します。 ・5月中旬に答申を町長に提出する予定です。 ・5月下旬に第2回の定例議会で議案として提出します。 ・6月に議会で議決される予定です。 ・4月中に議会への説明が行われる予定ですが、こちらについては事務局からご説明させていただきます。今後の予定については以上でございます。
7 閉 会	(高坂副会長)
<p>上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。</p> <p style="text-align: center;"> 令和3年4月2日 署名委員 <u> 宮本 紀子 </u> 令和3年4月2日 署名委員 <u> 田中 操 </u> </p>	